

その他 お知らせ資料一覧

—SGEC/PEFC 顕彰対象者の推薦

—ハクシヨンフェイス選手権結果報告

—2019 SGEC/PEFC 国際森林認証フォーラム（6月24日）結果報告

—2019 SGEC/PEFC 森林認証セミナー（国内）（7月23日）予定

—2019–20121 年度 SGEC 規格の見直し・改正、
PEFC 相互承認更新審査日程（予定）



2019年3月27日

SGEC/PEFC 顕彰対象者の推薦

団体名 代表者名	日本製紙株式会社 紙パック営業本部 紙パック営業統括部 部長代理 増田 順一様
団体の所在地・住所 電話番号、 Fax E-mail	〒101-0062 東京都千代田神田駿河台 4-6 (御茶ノ水ソラシティ 8階) TEL 03-6665-5632 FAX 03-6665-0351
団体の概要	設立 1949 (昭和 24 年)、資本金 1,048 億円、社長 馬城文雄 売上高 1 兆 465 億円 (連結、2017 年) 多様な紙の生産、販売、パッケージ製品等の製造。 ケミカル、エネルギーその他の事業を広く展開。
< 顕彰する活動・事業内容もしくは作品等 > 同社同部は、2017 年からのセブンイレブンでのお茶シリーズを始めとして、雪印メグミルク、横浜牛乳他、日本全国、外国 (タイ) も含む飲料紙容器への PEFC 認証紙及び PEFC ロゴマークの使用を積極的に展開。その実績は、2018 年 1 月から 12 月までの PEFC ロゴ入り紙パック販売数 約 240 品種・約 333 百万枚に上った。	
< 顕彰する活動・事業内容等の効果 > PEFC 認証紙使用の紙パック生産・販売数としてはこれまでで最多の実績となり、特に全国展開のメーカー、有名ブランド、及び子供向け、更に外国での採用は、一般消費者への PEFC ロゴマーク認知度向上に、中長期的に見ても多大な効果があると考えられる。	

一般社団法人 緑の循環認証会議
SGEC/PEFC ジャパン

はっくしょんフェイス選手権 結果報告

平成31年4月23日
(一社) 緑の循環認証会議
(SGEC/PEFCジャパン)

趣旨

SGEC/PEFCジャパンは、森林認証を通じ「森と人間の共生」が可能になる社会を目指し、その一環として、「少花粉スギ」の植栽を奨励しています。

このような取り組みを広く一般の方に知っていただくとともに、花粉症に苦しんでいる方の声を、森林・林業関係者に届けることで、「少花粉スギ」植栽推進の一助とするため、2018年から「はっくしょんフェイス選手権」を実施しています。

本年、第2回選手権として、2月22日から3月31日まで、SNSを通じた花粉症に関する写真やメッセージの募集を行い、受賞者が決定しましたので、ご報告申し上げるとともに、応募者の声をお伝えいたします。

第2回「はっくしょんフェイス選手権」 結果

投稿数！1,200件超
(前回の27%増!)

(募集期間2月22日~3月31日)
Instagram, Twitter

フォロワー数！11,000超
(前回の4倍強!)

総リアクション数 (いいね!やコメントなどリアクションした数)

約24万人がリアクション!
(前回の1.5倍!)

総閲覧数 (#はっくしょんフェイスの投稿を閲覧した数)

約300万人が閲覧!
(前回の36%増!)

<プレスリリース>



2019年4月24日

SGEC/PEFC ジャパン

We love forest 事務局

花粉症によるくしゃみ投稿作品 1,200 件以上！

森林認証・SGEC/PEFC 主催「第2回はくしょんフェイス選手権」結果発表
～ “大賞”、“キッズ賞”、“ペット賞” の 3 賞を発表～

国際的な森林認証制度・PEFC と相互承認を行っている日本の認証制度・SGEC を管理する一般社団法人「緑の循環認証会議」(以下、「SGEC/PEFC ジャパン」)は、全国のSGEC/PEFC 認証林における「少花粉スギ」の苗木の植栽活動を推進すべく、去る2月22日から約1か月間、花粉症に苦しむ人々の声を写真や動画で投稿する「第2回はくしょんフェイス選手権」(以下、「本キャンペーン」)を開催、スギ花粉の猛威に苦しめられた人々からの写真や動画は1,200件を越え、大変多くの反響をいただきました。そして、お寄せいただいた作品の中から、キャンペーン事務局による総合的な審査により、「ベスト・ハクショニスト(大賞)」、「キッズ賞」、「ペット賞」の3賞が決定いたしましたので、下記の通り、お知らせいたします。



“はくしょんフェイス選手権” キャンペーンホームページ

<https://welove-forest.jp/result2019.html>

■ベスト・ハクショニスト(大賞)



アカウント名 hyotanbito

うちの工房は周りを山に囲まれているからスギ花粉がすごい飛んでくるんですよ～！ さすがにこれだけの花粉を浴びたらくしゃみ・鼻水・涙が止まらなくなりますね。花粉、早く全部放出しきってほしいです。花粉症の方ごめんなさい🙏🇺🇵この画像見ただけで鼻がムズムズしてくるでしょう

大賞賞品 東京 — シアトルの往復航空券

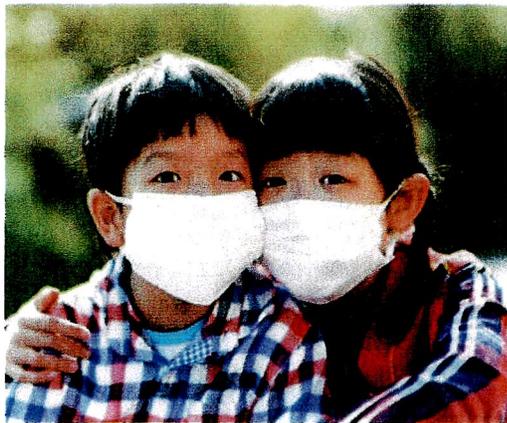
授賞理由 見れば見るほど引き込まれる「ひょうたんビト」の世界観に審査員一同魅了されました。営まれている「家具工

房ひょうたん蔵」は、神奈川県のスギ林が生い茂る山々に囲まれているおり、今年は大変多くの花粉が飛散したことによる切実さがコメントから伝わってきます。

受賞コメント

非常にたくさんの楽しい応募作品の中からまさか大賞に選ばれるとは考えてもいなかったのが本当にビックリしました。うちの周りは山に囲まれていて杉の木も多く、毎年杉花粉には悩まされています。いつの日か花粉が無くなってくれることをひょうたんビトたちも切に願っています。この度は大賞に選んでいただき誠にありがとうございました。

■キッズ賞



アカウント名 nyaoko550222

5歳ごろから花粉症の症状が出始めた長男(左)。10歳でアレルギー検査をしたところ、スギはMAXのクラス6、ヒノキはクラス4でした。去年は3月に目のかゆみがひどくて学校の授業も聞けないくらいだったので、今年は1月下旬から飲み薬、2月中旬から目薬を毎日投薬しています。花粉をブロックするスプレーとマスクも欠かせません。家で気を付けることは、毎日の掃除と洗濯物を中に干すことです。それでも学校で体育もあるし、外で友達と遊ぶのが好きで、大量の鼻水と目のかゆみと戦いなが

ら毎日を過ごしています。まだ10歳。これから何十年も苦しむのかと思うと、不憫です。つく職業も限られてくるかもしれません。花粉症で苦しむ人が少しでも減る世の中になってほしい。息子を一番近くで見ている母の願いです。

キッズ賞 賞品

シャープ 加湿空気清浄機 ホワイト系 KIJS40W

EDION

提供：株式会社エディオン

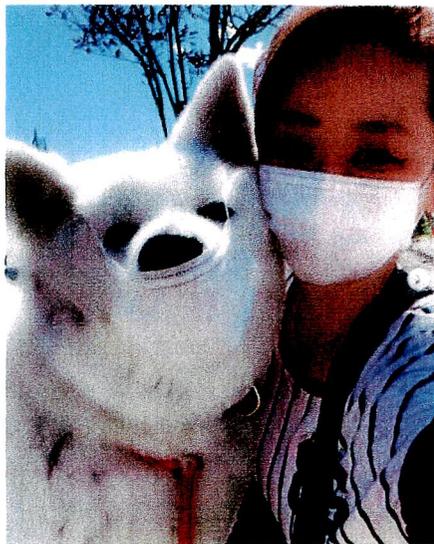
授賞理由

仲睦まじい兄弟のマスク姿が目を惹きます。一方でお子様が花粉症被害に悩まれている切実なコメントを読むと、花粉症に悩まされることのない世界を早く実現しなければならない、と強く感じる作品です。

受賞コメント

ひどい花粉症で、春は2ヶ月以上毎日薬を服用しながらの生活です。周りにも何人も花粉で苦しんでいる人を知っています。子どもたちのために、SGEC/PEFC が取り組む小花粉スギで、森林と人間がうまく共生していけるような世の中になってほしいと願ってやみません。

■ペット賞



アカウント名 yukari. luv. hachi

昨年から 花粉症デビュー🙄🙄

絶対花粉症には なんないって思ってたのに🙄

はちも いつも鼻水たらしてるけど 花粉症かなあ🙄🙄

大賞賞品 クリネックス ローションティッシュエックス
1年分 (50箱)

授賞理由 花粉症で苦しむ yukari さんと秋田犬 hachi ちゃんのマスク姿は、とても愛くるしく見るものを元気にするパワーを感じます。この作品から花粉症に苦しむ多くの人々に元気になってほしいと思いペット賞に選ばせていただきました。

受賞コメント

このたびは、突然の受賞でビックリしましたあ🙄はち🙄も喜んでます🙄去年からいきなり花粉症かな??って思ってたけど信じたくなく🙄でもやっぱり今年も鼻水・くしゃみ、目が激かゆ🙄とうとう検査したらやっぱり🙄でも花粉症になってなかったら、この賞はもらえなかったからw複雑な気持ちだけどwSGEC/PEFC ジャパンさんの活動は今回初めて知ったんですが、少しでも花粉がへるなんて素敵すぎます🙄頑張ってください🙄

■一般社団法人「緑の循環認証会議」とは (<https://www.sgec-eco.org/>)

国際的な森林認証制度・PEFC と相互承認を行っている日本の認証制度・SGEC を管理する一般社団法人「緑の循環認証会議」は、“森と人間の共存”をキャッチフレーズに普及・啓発活動を行っています。PEFC は、汎欧州森林認証制度として 1999 年に創設、2003 年に世界各国の認証制度を相互承認する制度に改組し、現在はスイス・ジュネーブに本部を置く世界最大の認証森林を擁する森林認証制度で、厳格な第三者認証を通じて持続可能な森林管理の促進を目指す独立 NGO 組織として、43 か国の認証制度と相互承認を行っています。日本の SGEC は 2003 年に国内認証制度として創設、2016 年に相互承認が認められ、現在「SGEC/PEFC ジャパン」として活動しています。森林認証制度は、現在の世界の潮流となっている 2015 年 9 月に国連で採択された SDGs(持続可

能な開発目標)と親和性が高く、その目標の達成に貢献する制度として高く評価されております。また、企業の CSR 活動のベースとしても採用が進みつつあります。2020 年の東京五輪・パラリンピックでも、使用する木材や紙は森林認証を取得した製品など、持続可能性に配慮することとなり、新国立競技場の建築には 47 都道府県からの森林認証材が使われています。

—「はっくしょんフェイス選手権」に関するお問い合わせ先—

We love forest 事務局(make.内) 電話:03-4400-6946 E-mail: info@welove-forest.jp



PEFC設立20周年記念



2019 SGEC/PEFC国際森林認証フォーラム

～もっと認証製品を消費者の手に！～

来年に迫った東京五輪の施設に森林認証材が使われ、国連が採択したSDGsに森林認証制度も貢献するとして森林認証制度はますます重要になってきています。

今後、一般消費者にもっと認証製品を届けて頂くために、SGECやPEFCのロゴのついた製品を一般の消費者に直接商品を提供し、そのブランドを通じて直接アピールすることのできる、いわゆる「ブランドオーナー」企業の方々の参加を得ていくことを目指して、PEFC設立20周年を記念した国際森林認証フォーラムを開催します。

2019年6月24日(月) 13:30～17:00 (開場13:00)

(フォーラム終了後引き交流会を開催します)

場 所 石垣記念ホール 東京都港区赤坂1丁目9-13三會堂ビル9F

参加費 国際森林認証フォーラム：無料
交流会：会費1,000円/人

主 催 (一社) 緑の循環認証会議 SGEC/PEFCジャパン、森林認証促進協議会
後 援 林野庁

申込み ・ 申し込みサイトより <https://form.os7.biz/f/a3776036/>
送信後、「受付ました」メールがすぐに届かない場合にはアドレスの入力ミスあるいは迷惑メールフォルダに入っている場合がございますので、ご確認ください。
・ メール、Faxにて info@sgec-pefcj.jp 又は 03-6273-3368 まで
御社名・ご参加者・メールアドレス・(複数の場合は全員のお名前)・緊急ご連絡先電話番号 を、件名を「2019国際フォーラム参加申し込み」としてお送りください。

定 員 150名 (定員になり次第受付終了させていただきます)

プログラム (予定)

13:00 開場

13:30 開会 主催者挨拶 (佐々木恵彦SGEC/PEFCジャパン会長)

来賓挨拶 (林野庁)

基調講演：安田喜憲 (ふじのくに地球環境史ミュージアム館長)

「私たちの暮らしを守り、その持続的な発展のために」 (仮題)

基調報告：ベン・ガニバーグ (PEFCインターナショナルCEO)

「PEFCの理念と活動 -SDGsと森林認証- (仮題)」

PEFCメンバー他国からの事例発表：オーストラリア等

ブランドオーナー事例発表 (複数)

森林認証促進協議会の紹介

17:00 閉会

～ 別室に移動 ～

17:10～18:30 交流会

公益社団法人 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」助成事業



連絡先：(一社) 緑の循環認証会議 担当: 高原、堀尾
Tel: 03-6273-3358, eメール: takahara@sgec-pefcj.jp makiko.horio@sgec-pefcj.jp



一般社団法人 緑の循環認証会議 (SGEC/PEFC ジャパン)



〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル 4F

TEL: 03-6273-3358 FAX: 03-6273-3368 Email: info@sgec-pefcj.jp HP: <https://www.sgec-pefcj.jp>

関係各位 (Press 発表準備版)

2019年6月

一般社団法人 緑の循環認証会議
(SGEC/PEFC ジャパン)

SGEC/PEFC 2019 森林認証フォーラム(国内)の開催(案) —持続可能な社会づくりに貢献する森林認証制度—

1. 実施趣旨

SGECが2016年6月に国際認証制度であるPEFCと相互承認して以来3年が経過した。この間、SGECの森林認証面積は、約190万ha、CoC認証事業体数は約800に増加してきている。

この間、2015年には、国連で2030年までの持続可能な開発目標(SDGs)が採択され、先進国、途上国を含め、世界が私たちの地球を最良の形で将来に引き継ぐための目標が定められ、我が国においても、この目標を踏まえ、行政、経済界一体となった取り組みが行われ始めている。また、2016年には温室効果ガスの排出削減を目指す「パリ協定」が発効し、わが国においても温室効果ガス低排出型の経済・社会への転換が待たなしの状況にあります。

森林分野においては持続可能な森林経営の実現がSDGsの達成のために重要な位置づけにあり、持続可能な森林経営を証明する森林認証や認証林産製品の利用は、地球温暖化対策を含むSDGs目標の実現に大きく貢献します。

このため、SDGsと森林認証との関係をさらに分析するとともに、森林認証に対する人々の認知度の向上を図り、森林認証と認証製品の一層の普及・拡大のための方策を見いだすため、SGEC/PEFC 2019 森林認証フォーラムを開催します。

2. 実施時期 2019年7月23日 午後12:30-16:30
3. 参加費 無料 会場収容人数150人程度 原則事前申し込み
4. 実施場所 三会堂ビル9F 石垣記念ホール 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9-13
5. 実施主体 緑の循環認証会議 森林認証推進協議会
6. 後援(申請予定): 林野庁

本事業は、公益財団法人 国土緑化推進機構「緑と水の森林ファンド」の助成を受けている。

連絡先:(一社) 緑の循環認証会議 担当: 梶谷、三島 Tel: 03-5689-3455 Eメール: info@sgec-pefcj.jp

2019年度第1回理事会評議委員会議案 その他（お知らせ事項）

2019-2021年度
 SGEC規格の見直し・改正、PEFC相互承認更新審査日程
 （予定：検討事務局：2019年6月現在）

状況	<p>1. SGEC規格の主要な改正時期から5年経過 (FM認証規格を2015年3月25日理事会で改正)</p> <p>2. PEFCの基準改正 (FM認証基準、グループ森林管理認証基準を2018年11月に改正) (CoC基準につき今年度に改正の見込み)</p>
----	--

年度	今後の規格の見直しなどの内容
2019年度	5年毎のSGEC文書見直し、規格改正案（パプコメ公示案）の準備
2020年度	SGEC規格の改正 —SGEC規格改正案の公示・周知からPEFC相互承認の更新審査申請決定—
2021年度	相互承認の承認申請 —改正SGEC文書によるPEFCへの相互承認の更新申請から PRFCの審査/承認/継続契約—